

## 第87回福島県中央メーデー開かれる



# 熊本の痛みは福島の痛みでもある！

## ～あづま総合運動公園に約3,000名が結集～



主催者を代表して挨拶する今泉裕実行委員長  
控えている。福島県選挙区では増子輝彦さん。  
比例区では連合組織内候補者11名をなんとか  
しても当選させなければならぬ。」と挨拶した。

その後、内堀雅雄福島県知事、増子輝彦民進  
党県連特別顧問、紺野長人社民党県連副代表な  
ど来賓の皆さんからお祝いのご言葉を頂き、続  
いてメーデー宣言を採択した後、決議文を手交  
してから今泉実行委員長のガンバロー三唱で式  
典を終えた。

式典終了後、直ちにアピールコンテストの審査発表と表彰式が行われ、自治労国見町職労が、そのアピール度を評価され見事最優秀賞に輝いた。さらに、豪華賞品が当たるお楽しみ抽選会では、当選された方々が満面の笑みでその喜びを表現していた。



力強くガンバロー三唱

また、ふあふあ遊具やミニ鉄道、地元の農産物販売や授産施設作品展示即売会など多くの店が出店し、それぞれが大盛況で大変盛り上がったメーデーとなった。さらに今回、メーデー会場で実施した熊本地震への募金活動では、設置された募金箱に約10万円近い募金が参加者から寄せられた。

第87回福島県中央メーデーは4月29日(祝)、少し肌寒い中、あづま総合運動公園に連合福島並びに労福協傘下の組合員など、約3,000名が結集して開催された。

冒頭、熊本の地震災害で亡くなられた方に対し、参加者全員で黙とうを捧げた後、主催者を代表して今泉裕実行委員長は、「東日本大震災の時、熊本県からは継続的に支援を頂いた。今回の熊本地震における熊本の痛みは福島の痛みでもある。皆さんに是非ともご支援とご協力をお願いしたい。春闘において年々格差は拡大傾向にある。経済弱者をなくして行くためにも、今次春闘の取り組みと最低賃金の取り組みは大変重要である。連休が明ければ参議院選挙が



第87回福島県中央メーデーに参加された皆さん

メーデーイベントは福島大学チアダンスサークルのダンス公演から始まり、仮面ライダードライブとの握手会や、ビックバンド・ファジーネーブルの演奏会など、時折小雨の降る中、真剣な演技・演奏で見る人を魅了していた。